

体験実習

世田谷区の委託を受け、喫茶びあ粕谷店・鎌田店の2か所で、本人の自立に向けた体験実習事業を実施しています。区内の施設に通所している方の企業実習に出る前の練習の場として、また、施設の作業とは違った仕事を体験できる場として、実習生さんの挑戦を応援しています。

喫茶びあ 区民センターや児童館、図書館などを利用された方、また近隣にお住まいの方など、ご来店の皆さまにゆっくりとくつろいで頂けるアットホームなお店です。ランチやお茶のご用意をして、皆様のご来店をお待ちしております。お気軽にお立ち寄り下さい。また、区内の施設で作られた焼き菓子等も販売しています。

粕谷店 粕谷区民センター1F Tel:3305-3133

鎌田店 鎌田区民センター1F Tel:3709-4316

親の会のHPに喫茶室の写真を載せております。是非ご覧ください。

一般社団法人つながりラボ世田谷

世田谷区手をつなぐ親の会の活動の中で見てきた課題に対応するため、制度の隙間を埋める活動の必要性を感じ、親の会の権利擁護勉強会などで会員の方から寄せられた「愛の基金」をもとに、平成29年(2017年)6月末に設立されました。

制度にはないサービスだけでなく地域生活を継続していくためには、どんなに小さな支援でも安心な生活には欠かせない、そんな小さな活動を開始しています。

事務所：世田谷区手をつなぐ親の会と同じ
メール：labo201706@gmail.com

TEL：080-7822-1745 FAX：03-3439-0773
URL：https://tsunagarilab.com

成人の余暇をゆたかに

- ◆音楽療法
重度の方を優先に
- ◆スポーツ教室
平成21年～親の会で実施してきた日体大上田ゼミ監修の運動教室を親の会から移管
- ◆コンサート
ご家族と一緒にランチコンサート
本人たちに演奏の機会を提供
(H29年度は鎌田区民センターで実施)
- ◆お料理教室
仲間と一緒に自立にむけて
- ◆体をつかってレクリエーション
ダンス、風船バレー、ポッチャなどを予定

家族・本人をやさしく支える

- ◆茶話会・サロン活動
誰でもお話しすれば軽くなる！
- ◆相談室の設置・H24年～実施しているものを親の会から移管。
サービス等利用計画まではいかなければ、
「親なきあとは親あろうちに」気軽に相談を。関係機関や東京都育成会と連携し、寄り添って一緒に考えます。
本人からのお話もうかかいます。
- ◆Mimamori Anshin Partners (MAPS)
見守りあんしんパートナーズの活動
若いうちからチームづくりを
- ◆LLブックの普及活動

Inclusion Setagaya



世田谷区手をつなぐ親の会

Inclusion Setagaya

地域で生きる
手をつなぎ ともに支えあう
やさしい風がふく

世田谷区手をつなぐ親の会
会長 渡部 伸

TEL：3706-0067
FAX：3706-0246

〒156-0051
世田谷区宮坂2-26-17
ソーワ豪徳寺マンション 306

https://oyanokai-setagaya.com
mail @ oyanokai-setagaya.com

会の活動

世田谷区に在住する知的障害者が
安心して地域で自立した生活を継続できるよう
知的障害者の権利を守り
その福祉と教育の向上を図ることを目的として活動しています

「世田谷区手をつなぐ親の会」(親の会)は 年一回の総会、毎月(8月を除く)の理事会の他、役員会・常任理事会等を開催し、年間活動計画に沿った勉強会・講演会や親睦会・懇談会を開くなど、会員相互の情報交換や問題点の共有を図っています。また、知的障害者に対する理解を深めるための理解啓発活動も親の会の重要な活動のひとつです。

それぞれのライフステージにおける課題に取り組むために、教育部・高等部・成人部に分かれての活動もあります。

- 教育部 **大好きな世田谷で健やかな育みを**
療育・特別支援教育の充実、放課後・長期休業中の支援の充実
- 高等部 **大好きな世田谷で自立に向けて**
卒業後の進路情報の共有、進路先の充実、余暇支援の充実
- 成人部 **ずっと世田谷で暮らし続けたい**
日中活動・暮らしの場の確保、障害者の権利擁護、親なきあと対策
- 親の会 **共に生きる社会を目指して**
各部会において把握した問題は都・区に対策を要望しています

知的障害者はその障害の特性ゆえに、自分の権利を守ることを自ら社会に訴えることが困難です。社会の支援が無くては子ども達の自立があり得ないことも事実として受け止め、会員が世代を超えて手をつなぎ、上部団体である「東京都知的障害者育成会」・「全国手をつなぐ育成会連合会」と連携しながら活動を続けています。

Setagaya アミーゴ

世田谷区に住む障害のあるご本人たちの活動がスタートしました。
本人たちが、たくさんの仲間と知り合い、思っていることをどんどん話したり仲間の話に耳を傾けたりしながら、自分たちのやりたいことを見つけて、自信をもっていきいきと過ごしていけるように支援しています。



あゆみ

「世田谷区手をつなぐ親の会」(親の会)は、区内の特殊学級(現在の特別支援学級)の親が集い、先生方の協力の下で昭和32年に誕生しました。当時の設置校は小学校が松沢・弦巻・尾山台、中学校が八幡と若林の5校のみで、知的障害のある人に対する理解もまだまだ少ない厳しい時代に親達の手をつなぎ、子ども達の豊かな将来を願い活動を展開してきました。

昭和49年に東京が希望者全員就学を認めることになった後は、卒業後の働く場を求めて都・区に授産・更生施設を設置を働きかけ、また自らその不足を補うため作業所を開設して事業も展開してきました。平成20年4月～10月には障害者自立支援法の下、親の会運営の全ての作業所が法内施設となり、そのうち4施設が親の会によって設立された社会福祉法人「せたがや榎の木会」に、2施設が特定非営利活動法人「せたがや白梅」に引き継がれました。今後は障害者の社会参加と自立を願って、ノーマライゼーションの実現を目標として活動を続けていきます。

(社福) せたがや榎の木会

〒155-0033 世田谷区代田 1-29-5

TEL:5481-1010

FAX:5787-4051

<http://kashinokikai.net>

一人ひとりの思いに寄り添い ともに人として支えあい
誰もが自分らしく生きられる 地域づくりを進めます

親の会は平成14年2月末に「社会福祉法人 せたがや榎の木会」(榎の木会)を設立しました。

資金集めから法人認可までの設立準備作業は、全てにおいて会員の力の結集によるものです。

「榎の木会」が“世田谷区に在住する知的障害者が安心して地域で自立した生活を継続する”という親の会の理念を実現する事業の担い手として、大きく成長することが会員の願いです。

- 日中活動の場 <生活介護事業> 世田谷区立千歳台福祉園・わくわく祖師谷
<就労継続支援> 世田谷区立下馬福祉工房・わくわく祖師谷・大原福祉作業所
上町工房・喜多見夢工房・用賀福祉作業所
- 居宅介護事業 ヘルパーステーション榎の木
- 児童発達支援・放課後等デイサービス事業 プレイ&リズム希望丘
- 相談支援事業 相談支援センターあい
- GH・短期入所 どんぐりホーム上町